

様式第1号（第2条関係）

団 地 名	受 付 番 号	抽 せ ん 番 号

町 営 住 宅 入 居 申 込 書

美里町長

様

年 月 日

1 申 込 書						
本 籍	市	町	番地			
	郡	村				
現 住 所	市	町	番地			
ふりがな	郡	村				
氏 名	Ⓣ 生年月日		年	月	日	生
2 入居すべき世帯員明細						
氏 名	生年月日	続柄	前年の総収入額	月平均収入額	職 業	勤務先名
		本人				
計						

上記の者は、当社（所課）に勤務し、記載事項に相違ありません。

年 月 日

所 在 地
名 称

電 話 番

代表者氏名

Ⓣ

3 住宅に困っている事情	
(1) 住宅以外の建物又は場所に居住している。	転用住宅（倉庫・物置・その他）に住んでいる。
(2) 危険又は有害状態にある住宅に居住している。	年ぐらい経過した老朽建物で危険 その他
(3) 同居し、又は間借しているが、生活上著しく不便を受けている。	世帯 名 と同居 室を間借 炊事場は、共用・共用でない 便所は、共用・共用でない
(4) 住宅がないため家族と別居している。	理由
(5) 立ち退きの要求を受け、立ち退き先がない。	理由
(6) 勤務先から著しく遠隔の地に居住している。	通勤に要する時間が片道 時間 分
(7) 現在不当な家賃のため生活困難である。	毎月の家賃額 円収入との割合 %
(8) 世帯構成の関係から衛生上又は風教上不適当な住宅に居住している。	理由
(9) 現在居住している住宅の畳数が1人当たり2枚以下である。	畳 畳 畳の 室(板間は、畳数に直してください。) ÷ 世帯員 名 = 畳 (1人当たり)
(10) その他	

記 載 上 の 注 意

- 1 入居申込書に虚偽があったときは、理由のいかんにかかわらず、失格となりますので、正しく記入してください。
- 2 入居すべき世帯員明細欄には、実際入居しようとする同一生計の家族について記入してください。
- 3 同欄の「前年の総収入額」には、入居申込者及び入居しようとする家族の前年の所得税法（昭和40年法律第33号）にいう所得総額を各人別に記入してください。
- 4 同欄の「月平均収入額」には、
 - (1) 給与所得者は、所得税法第28条第2項に規定する算定方法により算出した給与所得の金額を12で除して得た額を記入してください。
 - (2) その他の所得者は、記入しないでください。
- 5 「住宅に困っている事情」欄の左欄は、該当番号を○印で囲み、右欄は、該当文字を○印で囲み、理由を具体的に記入してください。
- 6 添付書類
 - (1) 給与所得者は、前年の源泉徴収票（写し）（代表者の証明があること。）を貼付してください。
 - (2) その他の所得者は、町役場発行の住民税課税台帳記載事項証明書を貼付してください。
 - (3) 世帯員全員の住民票の写しを持参してください。

申込者の現住所の略図